



▲5区

昭和43年当時の商店街

7区▶



上士幌町

開町 80 年
80th Anniversary

シリーズ
4

かみしほろの歴史を振り返る

Kamishihoro

今年は、昭和6年に当時の士幌村から分村してから80年となる記念すべき年です。主にここ20年の出来事をインターとともに振り返っていきます。

人と人とのつながり～商業～

哲也さんに聴いた。

上士幌市街は、鉄道が開通する前後の大正14～15年に多くの家が建てられるようになり、上士幌駅前（現交通公園）付近は、商店や旅館などが建ち並んだ。昭和6年には、市街地人口が250戸になり、繁華街では飲食店が9軒にものぼり、終夜三味線や歌が鳴り響いた。

戦時体制下に入り物資が不足すると商業は統制の影響を受け営業が不自由になつたため、事態に対処し昭和13年上士幌商業協同組合が結成された。物資の共同購入を目的とし、消費物資の大部分が商業組合を経て、各商店に流れれる仕組みで、統制の強化によって組合を経なければ商品が配給されないため結成に至つたものである。太平洋戦争がし烈となると商店経営が難しくなってきたため、昭和16年商業組合のみそ、しょう油醸造所が造られた。

昭和22年の商業協同組合解散後、工業者の団体結成の声が高まり、昭和25年7月上士幌商工会が設立。昭和27年電源開発株平発電所工事の開始によって発展の好機を迎える。昭和29年の町制施行や同年15号台風による風倒木処理のため、人口が急増し、商工業も活況を呈し小売業も伸長を見せた。



インタビュー
ほんま
本間 てつや 哲也 さん

昭和6年生まれ。上士幌町商工会設立(昭和35年)より理事、上士幌商工青年会初代会長(同40年)、第4代(同46年)、第6代(同52年)商工会長、昭和50年から8期上士幌町議会議員、昭和61年から上士幌福寿協会理事、平成14年から4期同理事長としてご尽力された。

(本文の一部は上士幌町史及び町史補追版より引用して掲載しています)

これからも地域で支え合う
人間同志の付き合いが
商業や地域を支えていく

「平成5年のバルーンスタンプ会の設立と、平成2年から検討された商店街近代化が大きな事業だった」
当時は、少子高齢化が進む中、近隣町に大型店、専門店が進出し、地域間競争

が激化した大きな転換期であり、本町においても、平成3年の広域商業診断を踏まえて、商店の集積化を柱とした構想をまとめた。すべての商店を集積できなかつたものの平成9年度からは、各商店地区ごとに商店街近代化事業計画を策定し、事業が展開され、現在のような商店街の街並みになつた。
最後に本間さんは、「近代化の時に店を置むところもあつたが、4区内に飲食店が集積されたことにより、人が集まつてている」と振り返り、「日本には日本の小売の仕方があり、これまで地域で支え合ってきた。ただ商品が安ければよいということではなく、人間同志の付き合いの中で小売していくことが、地域力を上げていく」と話された。

川柳

短歌

さをり纏り出来上がるのが楽しみだ
汗まみれシャワーですつきりする暑さ
短冊に仕事ほしいと書いてみる
復興の願い乗せ舞う夢花火
ふるさとを思い出す音盆踊り
孫が来て私もほしい夏休み
留守番をしてたと雑草門で待つ
静かなる海を信じていた不覚
節電で夜空きれいな月の夜

訪ずれし初夏を祝ぐ如く鳴く蝦夷せんにゅうの癡高き声
病みて臥す父を見舞ひしかの日にもしきりに鳴きし蝦夷せんにゅうは
吾子きて賞味期限のすぎし物てきぱき整理老いてわびしき
行動の日日おとろへにつつ対応のとまどいに子をしきり待ち居り

桜	白	坂	野	小	米	鈴	米	高	木
石	田	口	池	森	木	木	森	木	誠
花			い	由		博	樹		也
絵	馨		希	江	真		豊		

高木慶子
石川裕子



平成23年6月末現在の人口

男 2,496人(先月比+4人)
女 2,652人(先月比+2人)
計 5,148人(先月比+6人)

世帯数
2,339世帯(先月比+4世帯)

寄付

►今月は、このコーナーの該当はありませんでした。

上士幌町民憲章

- 1 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
- 1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- 1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。



・8/19～21に第38回北海道バルーンフェスティバルが開催されます。・昨年は宮崎県での口蹄疫の影響もあり開催中止となりましたが、今年は3日間とも快晴で、より多くのフライトを期待したいと思います。・早起きは日頃の訓練により得意分野です。(…A)

・上士幌町民やゆかりのある方々が参加しているブログサイト「かみしほろん.com」のキャラクターである「ほろんちゃん」が、今後イベントなどに登場し、町のPRを行ってくれることになりました。・ブログや町公式ホームページでもどんどん活躍することになりますので、みなさんの応援をよろしくお願いいたします。(…K)

広報

かみしほろん 9月号は8月25日(木)発行予定